

答弁書第四四号

内閣参質一八六第四四号

平成二十六年三月二十日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

参議院議長 山崎 正昭 殿

参議院議員大久保勉君提出国道三号黒崎バイパスの整備進捗状況に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員大久保勉君提出国道三号黒崎バイパスの整備進捗状況に関する質問に対する答弁書

一及び四について

お尋ねの一般国道三号黒崎バイパス（以下「バイパス」という。）は、一般国道三号を始めとする周辺道路の渋滞を緩和するとともに、北九州高速道路、九州縦貫自動車道等と一体となった自動車専用道路網を形成し、北九州港及び北九州空港の利便性の向上や、北九州地域の経済の発展等に資する重要な道路であると認識している。

二について

バイパスのうち、陣原ランプから北九州高速道路との接続部までの区間の供用により、一般国道三号の渋滞緩和等の効果が得られたものと考えている。

三について

バイパスのうち、未供用の区間及び暫定的に供用している区間の整備については、現在、関係機関との協議等を行っているところであり、これらの区間の完成予定時期については、今後の用地買収の状況や工事の進捗状況によることから、現段階において、具体的にお示しすることは困難である。

